

まさよ通心

NO. 02
2024



埼玉県議会 令和6年2月議会報告です。

埼玉県議会議員として活動が始まり一年が経ちました。

県議会議員としての仕事とともに、朝霞市の皆さまの声を県や市に有機的に繋ぐことにも取り組む日々を過ごしております。

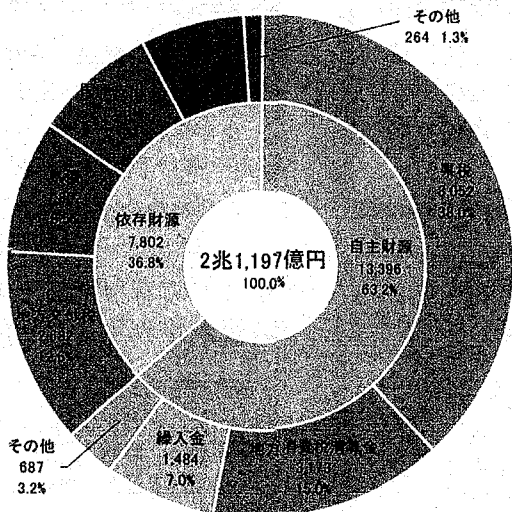
埼玉県は、人口減少・超少子高齢化社会の到来と激甚化・頻発化する自然災害等への危機対応という2つの課題に直面しています。

令和6年度一般会計当初予算は、これらの課題に取り組む内容となっています。

引き続き、皆様方の温かいご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

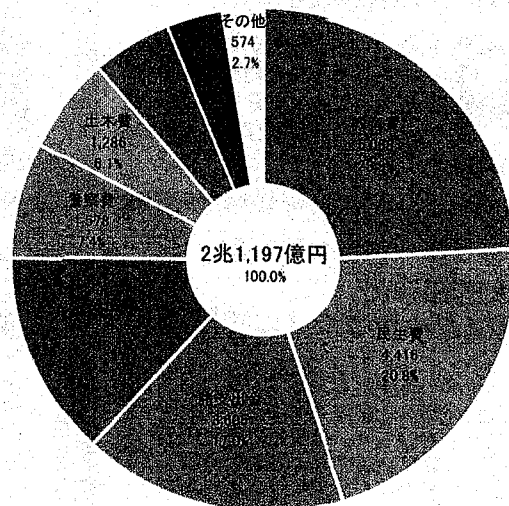
令和6年度一般会計当初予算のポイント

歳入



- 県税収入は、個人県民税や法人二税など8,052億円を計上
- 県債は、臨時財政対策債や緊急防災・減災事業債など1,802億円を計上
- 国庫支出金は、義務教育費負担金や社会資本整備補助金交付金など1,661億円を計上

歳出



- 教育費は、教職員給与費や私立学校大規模改修費など5,068億円を計上
- 民生費は、市町村が行う介護給付や保育所等の運営費への負担金、新たに児童相談所の整備など4,416億円を計上
- 国庫支出金は、県税収入に伴う市町村への交付金、他会計への支出金など3,605億円を計上

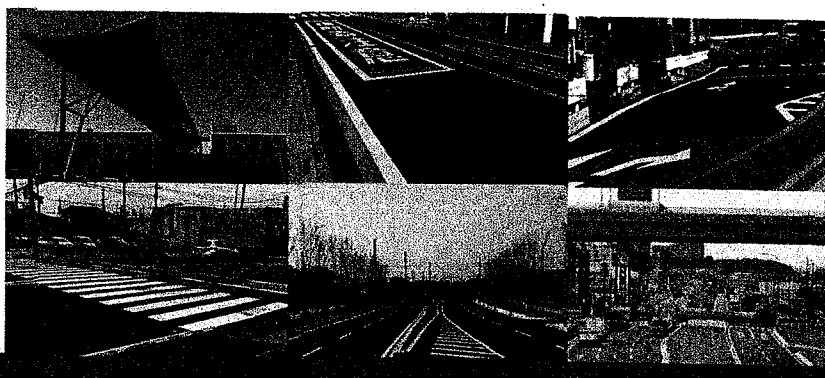
※掲載数値のため割合が合わない場合があります。

朝霞市工事箇所図 (令和6年度当初)

※令和6年度の朝霞市における主な事業です。



- ① 岡通線／朝霞市宮戸 委託・工事・用地・補償
- ②③ 一般国道254号(和光富士見BP)／朝霞市上内間木外 委託、工事、用地、補償、使賃料
- ④ 国道254号／朝霞市幸町 工事(舗装修繕 L=620m)
- ⑤ 保谷志木線／朝霞市三原 工事(舗装修繕 L=750m)
- ⑥ 国道254号／朝霞市幸町 防草対策工
- ⑦ 朝霞線／朝霞市本町2丁目 委託(詳細設計)
- ⑧ 新河岸川／朝霞市上内間木 工事(堤防嵩上工・河道掘削工)
- ⑨ 膝折町／朝霞市膝折町3丁目 法枠工
- ⑩⑪ 新河岸川／朝霞市根岸 委託、工事(護岸工)
- ⑫ 黒目川／朝霞市浜崎 委託、工事(遊歩道整備)
- ⑬ 黒目川／朝霞市溝沼 委託(外来植物除去 L=200m)



台湾東部沖地震被災地への 救援募金活動

埼玉県議会日台友好議員連盟で、台湾東部沖地震被災地への救援募金活動を浦和駅で行ったところ、多くの方にご支援をいただきました。皆様のご協力ありがとうございました。



約 束

日台友好議員連盟の一員として、これからも継続的な支援活動を行ってまいりますので、引き続きのご支援を宜しくお願い致します。

市政と県政の架け橋として

朝霞市の更なる発展には、埼玉県との協力・連携が欠かせません。松下まさよは富岡市長とタッグを組んで「住み続けたいまち 朝霞」のさらなる前進に力を尽くします。

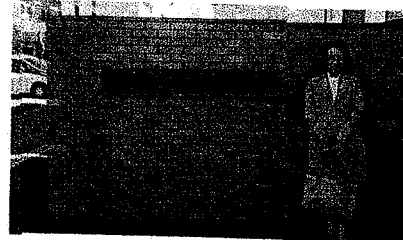


約 束

一人でも多くの方の声に耳を傾け、市政と県政の架け橋として2年目も邁進してまいります。

埼玉県越谷児童相談所の 視察研修

越谷児童相談所は昭和48年開設、平成17年に一時保護所を開設しています。現状を確認し、課題についての意見交換を行わせていただきました。越谷児童相談所所長はじめ、職員の皆さま、ありがとうございました。



ポ イ ン ト

令和7年度、朝霞児童相談所（仮称）が開所予定。埼玉県内にて更なる児童の受け皿拡充が期待されます。

大野知事と eスポーツフェスにて対戦！

eスポーツは性別や年齢、身体能力の垣根を超えた競技であることが大きな魅力の一つです。ご高齢の方々のリハビリ、障がい等のある方の社会参加にも有効であるeスポーツをこれからも応援、推進してまいります。



要 約

多様性が求められる社会において、誰でも参加できるeスポーツは今後の新経済圏として期待されています。

大滝トンネル視察研修 課題と対策を考える

秩父市大滝地区の国道140号現道の斜面崩壊や、災害時に寸断された場合に避難や物資輸送に大きな支障が生じるなどの課題に対して、現地からインフラ整備による対策を研修させていただきました。



要 約

大滝トンネルの整備で、危険区域の走行時間の短縮や安全性の確保、地域防災力の強化が期待されます。

シニアの学び直しを応援する 埼玉未来大学

公益財団法人 いきいき埼玉が運営しており、シニアの学び直しと再チャレンジを応援し、地域で活躍いただくことへの支援を目的に施策として埼玉県が取り組んでいます。



ポ イ ン ト

高齢者人口増加率全国一埼玉県。お一人おひとりの満足度をどのように育み守っていくかが重要となります。

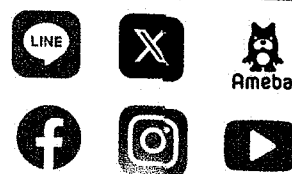
- 1971年 愛知県名古屋市生まれ
- 2011年 朝霞市議会議員初当選
民生常任委員会委員長を拝命
- 2015年 朝霞市議会議員2期目当選
建設常任委員会委員長を歴任
- 2019年 埼玉県議会議員次点にて惜敗
- 2022年 明治大学公共政策大学院修了（卒業）
主に地方自治、地域政治を学ぶ

- 2023年 埼玉県議会議員 14,748票をいただき初当選
県土都市整備委員会、自然再生・循環社会対策特別委員会所属
- 2024年 企画財政委員会、人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会所属



Lit.Link

<https://sites.google.com/view/masayo-asaka/home>



松下まさよ県政事務所

まさよ通心 頒布責任者 朝霞市本町 2-1-1 野口ビル 101

TEL: 048-424-5844

FAX: 048-424-5845

松下まさよ



松下まさよ

The Masayo Tsushin

NO. 03
2024



埼玉県議会 令和6年9月議会報告です。

皆様こんにちは、松下まさよです。令和5年度の決算状況をお伝えします。
埼玉県は、「社会的課題の解決と経済の両立」と「日本一暮らしやすい埼玉の実現への加速」を目指し、施策・事業に取り組みました。
令和5年度の一般会計決算状況として、歳入歳出ともに前年度より減少したものの、過去4番目の規模であり、実質収支は約350億円の黒字となっています。
これからも、愛する朝霞市の発展のため、予算・決算・条例等の審議や皆様の声を行政や財政に反映させられるように努めてまいります。



令和5年度一般会計の決算は、前年度と比べ、歳入総額が1,829億円(△7.6%)、歳出総額が1,774億円(△7.6%)の減。決算規模としては令和2年度から令和4年度の3か年に次いで過去4番目の規模となりました。

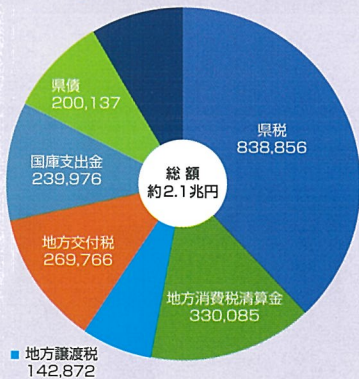
歳入については、県税収入額が8,389億円と2年連続で過去最高を更新した一方で、新型コロナウイルス感染症対策関連の国庫支出金が大幅に減少しました。

歳出については、衛生費や商工費における新型コロナウイルス感染症対策関連事業の支出が減少した一方、総務費や民生費などは増加。なお、実質収支は350億円の黒字となりました。また、県債残高(全体)は減少し、県で発行をコントロールできる県債残高も減少しました。

令和5年度決算 歳入

(単位:百万円)

■その他 187,120



県 税

■賃上げなど雇用・所得情勢の改善や、株価上昇による譲渡所得の増加により個人県民税が増収となったことなどにより、157億円(+1.9%)増の8,389億円となり、2年連続で過去最高を更新しました。また、納税率は98.9%で最高記録を更新し、収入未済額は85億円(△4億円)で昨年度より減少しました。

地方交付税

■臨時財政対策債への振替額が減少したことや、令和5年度に措置された臨時財政対策債償還基金費の皆増などにより219億円(+8.8%)増の2,698億円となりました。

国庫支出金

■衛生費や商工費における新型コロナウイルス感染症対策関連の国庫補助金の減などにより、2,145億円(△47.2%)減の2,400億円となりました。

財産収入

■農業大学校跡地の売却による土地売却収入等があった令和4年度に比べ、83億円(△53.2%)減の73億円となりました。

繰入金

■新型コロナウイルス感染症対策推進基金からの繰入金が増加(+62億円)したことなどにより、80億円(+19.5%)増の487億円となりました。

県 債

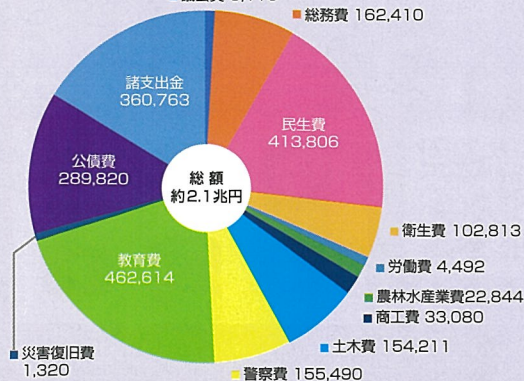
■総務債や土木債などが増加した一方で、臨時財政対策債が減少したことなどにより、68億円(△3.3%)減の2,001億円となりました。なお、令和5年度末の県債残高総額は減少し、643億円(△1.7%)減の3兆7,152億円。また、臨時財政対策債・減収補填債を除いた県でコントロールできる県債の残高も減少し163億円(△0.9%)減の1兆7,774億円となりました。

令和5年度決算 歳出

(単位:百万円)

■議会費 3,116

■総務費 162,410



総務費

■新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実績確定等に伴う返還金の増加(+110億円)や、財政調整基金への積立(+65億円)などにより、300億円(+22.6%)増の1,624億円となりました。

民生費

■後期高齢者医療対策費における医療給付の増加(+57億円)や、市町村介護保険財政支援事業費の増加(+27億円)などにより、107億円(+2.6%)増の4,138億円となりました。

衛生費

■医療提供体制の確保事業、宿泊療養施設の確保事業及び自宅療養者の支援事業等の新型コロナウイルス感染症対策事業費が減少(△1,601億円)したことなどにより、1,694億円(△62.2%)減の1,028億円となりました。

商工費

■新型コロナウイルス感染症に係る感染防止対策協力金支給事業が終了(△374億円)したことなどにより、535億円(△61.8%)減の331億円となりました。

教育費

■定年年齢の段階的引上げに伴い、退職手当が減少(△189億円)したことなどにより、137億円(△2.9%)減の4,626億円となりました。

朝霞市版スーパー・シティプロジェクト ～人と緑が活きるウォーカブルなまちづくり～

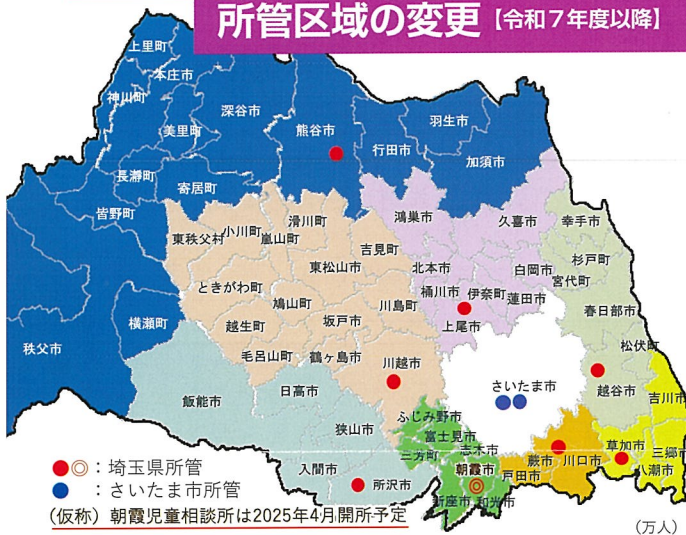
朝霞市においては、埼玉版スーパーシティプロジェクトの一環として、埼玉県と緊密に連携し、**県道79号線（朝霞駅南口駅前通り）の無電柱化に向けた取り組み**を進めております。この通りは交通量が多く、狭い歩道や電柱が原因で歩行者の安全が十分に確保されていない状況です。

今後は歩行空間の確保を図り、安全かつ快適な歩行者環境の整備が急務とされています。さらに、最終的には県道79号線の一方通行化も視野に入れており、市道1号線、5号線、703号線など周辺道路を含めた面的な交通安全対策の強化も必要です。

松下まさよは引き続き朝霞市の安全性や利便性、そして魅力の向上に向けて全力で取り組んでまいります。



新設 朝霞児童相談所設置に伴う 所管区域の変更 [令和7年度以降]



児相名	中央	南	川越	所沢	熊谷	越谷	草加
人口 (R2国勢調査)	79.3	80.9	111.2	118.4	83.9	72.8	55.6

児相名	中央	南	朝霞	川越	所沢	熊谷	越谷	草加
人口 (R2国勢調査)	79.3	80.9	73.0	79.4	77.2	83.9	72.8	55.6

新設 通学支援の充実による医療的ケア児の 保護者の経済的負担の軽減！

概要

医療的ケア児の福祉タクシー等による通学に同乗する看護師費用の支援に要する経費が増額されました。 ※医療的ケアの例：たん吸引、人工呼吸器



福祉タクシーに同乗する看護師費用の支援で医療的ケア児の保護者負担の軽減

新設 埼玉県の申請手続で キャッシュレス決済が対応可能に！

令和6年10月1日から、利用できる決済ブランドとして、クレジットカード・デビットカードに JCB、American Express、Diners Club が追加されました。また、保健所などの県施設の窓口でキャッシュレス決済が利用できるようになりました。



- 1971年 愛知県名古屋生まれ
- 2011年 朝霞市議会議員初当選
民生常任委員会委員長を拝命
- 2015年 朝霞市議会議員2期目当選
建設常任委員会委員長を歴任
- 2019年 埼玉県議会議員次点にて惜敗
- 2022年 明治大学公共政策大学院修了（卒業）
主に地方自治、地域政治を学ぶ

- 2023年 埼玉県議会議員 14,748 票をいただき初当選
県土都市整備委員会、自然再生・循環社会対策特別委員会所属
- 2024年 企画財政委員会、人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会所属



Lit.Link

<https://sites.google.com/view/masayo-asaka/home>



松下まさよ県政事務所

頒布責任者

朝霞市本町 2-1-1 野口ビル 101

TEL: 048-424-5844

FAX: 048-424-5845

松下まさよ



松下まさよ

The Masayo Tsushin

NO. 04
2024



埼玉県議会 令和5年度決算報告です。

皆様こんにちは、松下まさよです。令和5年度の決算状況をお伝えします。
埼玉県は、「社会的課題の解決と経済の両立」と「日本一暮らしやすい埼玉の実現への加速」を目指し、施策・事業に取り組みました。
令和5年度の一般会計決算状況として、歳入歳出ともに前年度より減少したものの、過去4番目の規模であり、実質収支は約350億円の黒字となっています。
これからも、愛する朝霞市の発展のため、予算・決算・条例等の審議や皆様の声を行政や財政に反映させられるように努めてまいります。

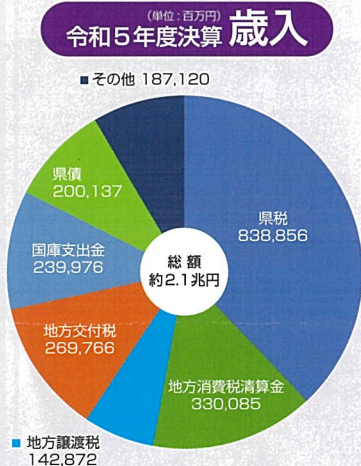


令和5年度一般会計の決算は、前年度と比べ、歳入総額が1,829億円（△7.6%）、歳出総額が1,774億円（△7.6%）の減。決算規模としては令和2年度から令和4年度の3か年に次いで過去4番目の規模となりました。

歳入については、県税収入額が8,389億円と2年連続で過去最高を更新した一方で、新型コロナウイルス感染症対策関連の国庫支出金が大幅に減少しました。

歳出については、衛生費や商工費における新型コロナウイルス感染症対策関連事業の支出が減少した一方、総務費や民生費などは増加。なお、実質収支は350億円の黒字となりました。また、県債残高（全体）は減少し、県で発行をコントロールできる県債残高も減少しました。

令和5年度決算 歳入



県税

■賃上げなど雇用・所得情勢の改善や、株価上昇による譲渡所得の増加により個人県民税が増収となったことなどにより、157億円（+1.9%）増の8,389億円となり、2年連続で過去最高を更新しました。また、納税率は98.9%で最高記録を更新し、収入未済額は85億円（△4億円）で前年度より減少しました。

地方交付税

■臨時財政対策債への振替額が減少したことや、令和5年度に措置された臨時財政対策債償還基金費の皆増などにより219億円（+8.8%）増の2,698億円となりました。

国庫支出金

■衛生費や商工費における新型コロナウイルス感染症対策関連の国庫補助金の減などにより、2,145億円（△47.2%）減の2,400億円となりました。

財産収入

■農業大学校跡地の売却による土地売却収入等があった令和4年度に比べ、83億円（△53.2%）減の73億円となりました。

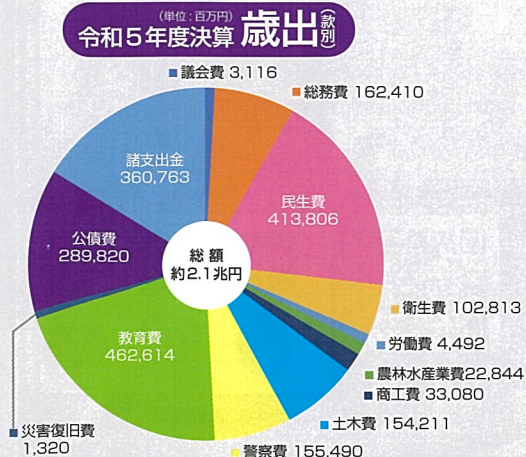
繰入金

■新型コロナウイルス感染症対策推進基金からの繰入金が増加（+62億円）したことなどにより、80億円（+19.5%）増の487億円となりました。

県債

■総務債や土木債などが増加した一方で、臨時財政対策債が減少したことなどにより、68億円（△3.3%）減の2,001億円となりました。なお、令和5年度末の県債残高総額は減少し、643億円（△1.7%）減の3兆7,152億円。また、臨時財政対策債・減収補填債を除いた県でコントロールできる県債の残高も減少し163億円（△0.9%）減の1兆7,774億円となりました。

令和5年度決算 歳出



総務費

■新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の実績確定等に伴う返還金の増加（+110億円）や、財政調整基金への積立（+65億円）などにより、300億円（+22.6%）増の1,624億円となりました。

民生費

■後期高齢者医療対策費における医療給付の増加（+57億円）や、市町村介護保険財政支援事業費の増加（+27億円）などにより、107億円（+2.6%）増の4,138億円となりました。

衛生費

■医療提供体制の確保事業、宿泊療養施設の確保事業及び自宅療養者の支援事業等の新型コロナウイルス感染症対策事業費が減少（△1,601億円）したことなどにより、1,694億円（△62.2%）減の1,028億円となりました。

商工費

■新型コロナウイルス感染症に係る感染防止対策協力金支給事業が終了（△374億円）したことなどにより、535億円（△61.8%）減の331億円となりました。

教育費

■定年年齢の段階的引上げに伴い、退職手当が減少（△189億円）したことなどにより、137億円（△2.9%）減の4,626億円となりました。

朝霞市版スーパー・シティプロジェクト ～人と緑が活きるウォーカブルなまちづくり～

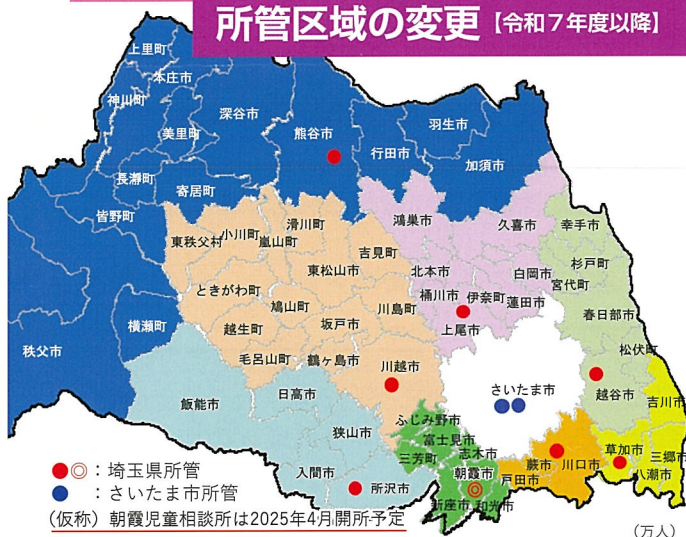
朝霞市においては、埼玉版スーパーシティプロジェクトの一環として、埼玉県と緊密に連携し、**県道79号線（朝霞駅南口駅前通り）の無電柱化に向けた取り組みを進めております。**この通りは交通量が多く、狭い歩道や電柱が原因で歩行者の安全が十分に確保されていない状況です。

今後は歩行空間の確保を図り、安全かつ快適な歩行者環境の整備が急務とされています。さらに、最終的には県道79号線の一方通行化も視野に入れており、市道1号線、5号線、703号線など周辺道路を含めた面的な交通安全対策の強化も必要です。

松下まさよは引き続き朝霞市の安全性や利便性、そして魅力の向上に向けて全力で取り組んでまいります。



福祉 朝霞児童相談所設置に伴う 所管区域の変更【令和7年度以降】



児相名	中央	南	川越	所沢	熊谷	越谷	草加
人口 (R2国勢調査)	79.3	80.9	111.2	118.4	83.9	72.8	55.6

児相名	中央	南	朝霞	川越	所沢	熊谷	越谷	草加
人口 (R2国勢調査)	79.3	80.9	73.0	79.4	77.2	83.9	72.8	55.6

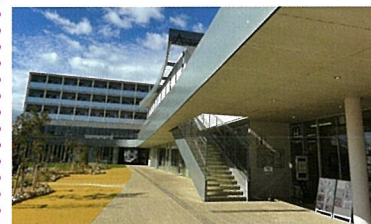
報告 企画財政委員会視察(11月18～19日)

■やまぐち DX 推進拠点「Y-BASE」 (山口県山口市)

埼玉県では頻発化する災害などへの課題解決のため、デジタル技術を活用した社会変革が求められていることから、山口県のDX推進の中核施設である「Y-BASE」を視察しました。施設では、生成AIのデモやDX相談、技術実証支援を提供しています。具体的には、予約システムやデジタルキー導入支援、自治体向けの人流データ活用などを行っており、地域課題解決に貢献しています。今後の課題は費用対効果や継続性ですが、試行まで伴走する支援環境は必要な機能だと考えます。

■LABV プロジェクト「Aスクエア」 (山口県山陽小野田市)

埼玉県では人口急増期に建設された公共施設が更新の時期を迎えており、持続的な管理が求められていることから、国内初の官民協働開発手法LABVを採用した「Aスクエア」を視察しました。LABVとは、自治体が公有地を現物出資し、民間事業者が資金出資して作った事業体が、公共施設と民間収益施設を複合的に整備する手法です。官民協働の公共性を定義しつつ行うまちづくりは、今後の検証が必要になるものの、運用に対し一定のメリットを見出すことができました。



- 1971年 愛知県名古屋市生まれ
- 2011年 朝霞市議会議員初当選
- 2015年 朝霞市議会議員2期目当選
- 2019年 埼玉県議会議員次点にて惜敗
- 2022年 明治大学公共政策大学院修了(卒業)
主に地方自治、地域政治を学ぶ
- 2023年 埼玉県議会議員 14,748 票をいただき初当選
- 2024年 企画財政委員会、人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会所属

地域活動 朝霞市歩こう会 会長 / 朝霞市ユニカール協会 会長
溝沼連合町内会自主防災会 運営委員長 / 溝沼第一町内会 副会長
埼玉県レスリング協会 相談役 / 防災士



Lit.Link



松下まさよ県政事務所

TEL:048-424-5844

FAX:048-424-5845

頒布責任者

朝霞市本町 2-1-1 野口ビル 101

<https://sites.google.com/view/masayo-asaka/home>

松下まさよ

